自動車騒音に係る確認調査結果

１　調査期間　平成２１年２月１６日（月）から３月２７日（金）まで

２　調査機関　名古屋市環境局地域環境対策部交通環境対策課（現 大気環境対策課）

名古屋市環境科学研究所

３　測定機器　リオン製　デジタル精密騒音計　ＮＡ－３６

４　調査方法

平成１４年度と同様に、１週間の連続測定としました。

調査地点は別添地図に示した各地点で、原則として、平成１４年度に実施した調査地点と同一の地点とし、民地と歩道との境界及びマンション等の屋上または踊り場としました。

５　調査結果

騒音レベル　L_{Aeq}（平日３日間の平均値）　　単位:デシベル

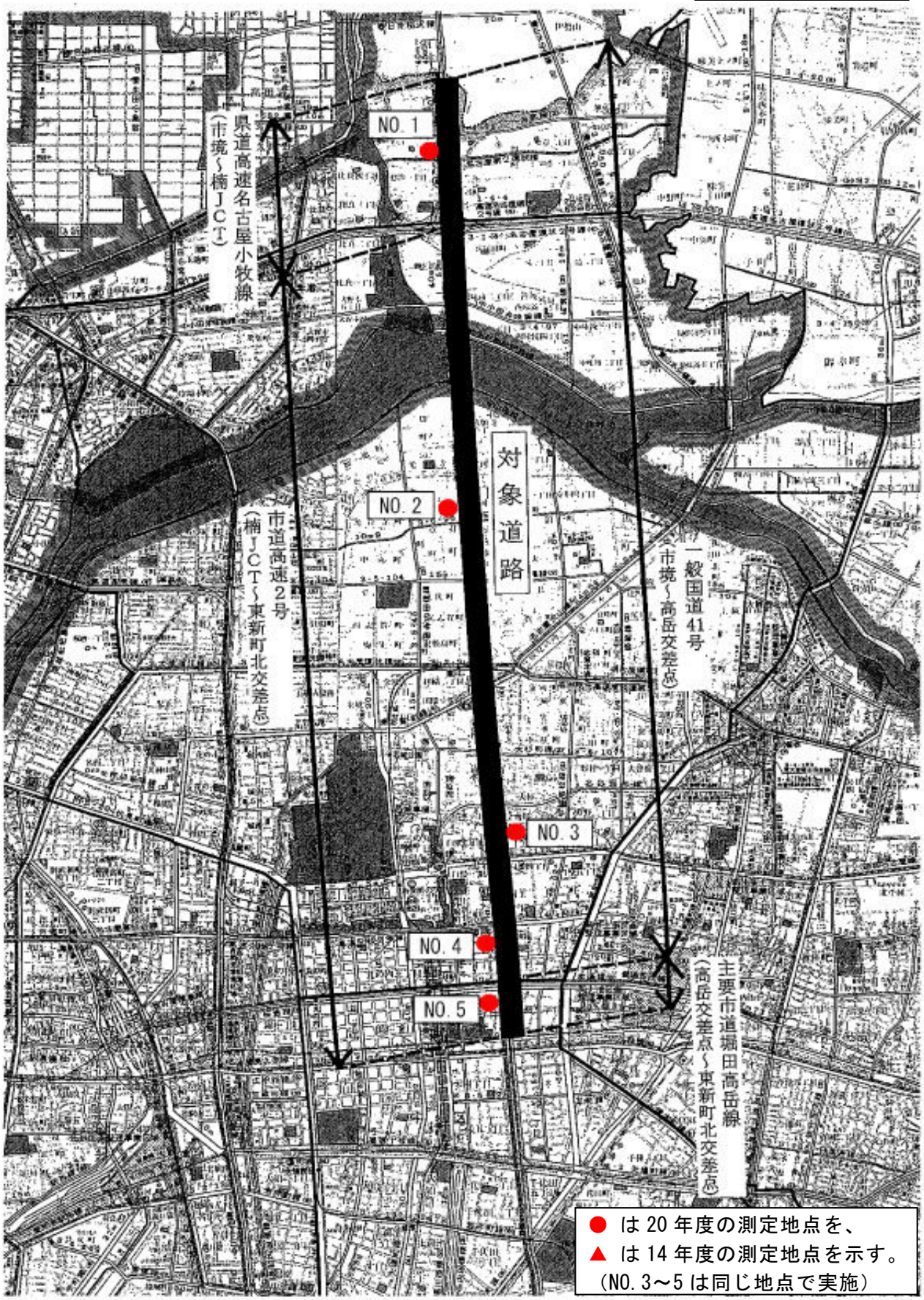
調査地点		調査期間	昼　間				夜　間			
			地上部		高架部		地上部		高架部	
			対策前	**対策後**	対策前	**対策後**	対策前	**対策後**	対策前	**対策後**
No. 1	北区大我麻町	2/16～2/23	７５	**７１**	－		７４	**６９**	－	
No. 2	北区萩野通二丁目	3/11～3/19	７２	**７０**	７６	**６９**	７０	**６７**	７１	**６４**
No. 3	東区白壁三丁目	3/19～3/27	７４	**７１**	７５	**７１**	７２	**６６**	７２	**６７**
No. 4	東区泉一丁目	3/3～3/11	７０	**６７**	７０	**６７**	７０	**６４**	６８	**６３**
No. 5	東区東桜一丁目	2/23～3/3	７２	**６９**	７５	**７１**	７１	**６６**	７１	**６６**

注・騒音規制法第１７条に定める自動車騒音の要請限度の値は、昼間（午前６時から午後１０時まで）７５デシベル、夜間（午後１０時から翌日午前６時まで）７０デシベルである。

・調査地点及び調査期間は対策後である、平成２０年度の調査時のものを示している。平成１４年度はＮｏ．１は北区丸新町、Ｎｏ．２は北区萩野通一丁目で調査を行った。Ｎｏ．３～５の３地点は調査地点に変更はない。

・地上部は地面から高さ１．２ｍの地点で、高架部は都市高速道路遮音壁よりも高い地点（概ね高さ２４～２９ｍ）で測定を行った。

調査地点（地図）



● は 20 年度の測定地点を、
▲ は 14 年度の測定地点を示す。
（NO.3～5 は同じ地点で実施）